

# 令和 6 度 上伊那圏域地域自立支援協議会議事録

会議	部会名	第 1 回      こども・若者部会	参加者数	65  人	会場		Web会議 (ZOOM)
	日時	令和 6 年 6 月 4 日 (火) 13:30                      ~                      15:30					
主 テ ー マ	<p>(1)今年度の活動計画                  (2)上伊那の連携体制について                  (3)成長ダイアリー改定について                  (4)保育所等訪問支援の実践について                  (5)意見交換                  (6)その他連絡事項</p>						
	<p>(1)今年度の活動計画                  昨年度に引き続き、各連絡会(支援ネットワーク連絡会、重心・要医療的ケア連絡会、こどもサービス連絡会)と連携を取りながら、こども・若者の支援力向上を目的とし、地域連携や研修会を通じて支援体制の強化を図っていく。</p> <p>(2)上伊那の連携体制について                  上伊那圏域自立支援協議会 事務局:上伊那圏域障がい者総合支援センター                  上伊那特別支援教育連携協議会【かみとくれん】 事務局:伊那養護学校                  発達障がい診療地域連絡会 事務局:伊那保健福祉事務所健康づくり支援課                  →福祉・教育・医療の軸となるメンバーが重なり合い参加・協力する体制を構築している。</p> <p>(3)成長ダイアリー改定について                  療育部会(現こども・若者部会)にて作成し、平成29年度から公開中。                  Excel版は様式を変更できないよう一部保護しているが、複数の市町村より様式変更ができるようにしてほしいという要望あり。                  →保護を解除したExcel版を公開し、変更可能な形としたい。</p> <p>(4)保育所等訪問支援の実践について                  ①保育所等訪問支援事業について                  講師:一般社団法人 Yerette                  専門知識を持った支援員が保育所や学校など「集団生活の場」に訪問し、快適に過ごせる環境となるよう、ご家族・関係者と共に考え支援していく。                  支援対象施設は市町村が認めた場所。利用者数と対象場所は年々拡大傾向にある。</p> <p>②事例紹介                  ・2事業所より事例紹介</p> <p>(5)意見交換                  ・保育所等訪問支援事業の理解度が学校や教職員により異なる。                  ・通信制高校の需要が増えていく中、義務教育終了後の支援体制作りの必要性を感じる。                  ・ひきこもり支援について、家族が努力しても八方塞りになるケースあり。                  ・障害児タイムケア事業の報酬単価見直しの検討。</p> <p>(6)その他連絡事項                  ・駅前こども相談室だん暖の紹介(箕輪町)                  ・長野県発達障がい情報・支援センターによる動画ライブラリーの紹介                  ・かみとくれんサマースクール開催(7/27)の案内。保育所等訪問支援についての講義あり。</p>						
ま と め	保育所等訪問支援サービスの事業説明や事例を共有することで理解を深めることができた。 義務教育終了後の支援体制に関する課題は多岐にわたるため、地域の動き方についての意見をいただきながら今後も検討していきたい。						
次 回	第2回こども・若者部会 2025年2月6日(木)13:30～						